



令和3年4月1日

会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社  
代表者名 代表取締役社長 COO トーマス・ホルス・ロス  
(JASDAQ・コード 9610)  
問合せ先 執行役員 グローバルコーポレート本部長 渡壁 淳司  
電話番号 03-6381-0234

PRESS RELEASE

## ウィルソン・ラーニングが、米 Training Industry の2021年 「リーダーシップ・トレーニング企業トップ20社」に選出。12年連続の受賞

米国 ミネソタ州 ミネアポリス-2021年3月11日

ウィルソン・ラーニング ワールドワイドは、「TrainingIndustry.com」から、2020年リーダーシップ・トレーニング企業トップ20社に選ばれました。ウィルソン・ラーニングは55年以上に渡り、企業のリーダーに対して、部下のエンゲージメントを高め、戦略を実行し、ビジネスの成果を上げるための能力開発、ツール、知識を提供しています。

企業の人材開発・育成向け調査・情報リソースの大手である Training Industry 社は、研修市場の重要な各分野における「企業トップ20社」を選出し、最も優れた画期的なトレーニングサービス及びテクノロジーを提供している企業の情報を共有しています。

リーダーシップ・トレーニング企業トップ20社の選定において考慮した基準は、以下の通りです。

- コースプログラム／サービス及び利用者の幅と質
- 求められた形式で研修を提供する能力
- 業界での認知度、イノベーションと影響力
- 顧客の強みと地理的範囲
- 会社の規模と成長性

Training Industry社のケン・テイラー社長は、今年のリーダーシップ・トレーニング企業トップ20社について、「これらの企業は研修業界のなかで最も競争が激しく、注目されている部門で選ばれており、不確実な市場のニーズを満たす、戦略的かつ独創性に溢れたリーダーシップ開発プログラムの提供を通じて業界をけん引しています。従業員のモチベーション、チームワーク、そしてアジャイル・リーダーシップなど、過去1年間に企業のニーズに応じて提供したトレーニングのテーマを今後も調整、拡大し続けるでしょう」と語りました。

ウィルソン・ラーニング・コーポレーション（米国）のエド・エムデ社長は、12年連続でこのような名誉に与り光栄に思うとした上で、「昨年は感染症の世界的流行の中で、お客様企業のリーダーが新たな課題に取り組むための支援に注力しました。常に変化するビジネスの世界において、リーダーシップはあらゆる組織のエネルギーとエンゲージメントに影響を与える最大の機会です。人々が充実感を伴った高いパフォーマンスを達成できる環境を作り出せるのです」と語りました。

## Training Industry社について

Training Industry ([trainingindustry.com](http://trainingindustry.com)) は、最も信頼されているラーニング・ビジネスの情報源です。当社の信頼性は、各種情報を業界内に共有する450名を超える専門家との深いつながりの上に築かれています。登壇・イベント、記事、雑誌、ウェビナー、Podcast、調査及び業界レポートを通じて、毎年770万人以上の業界関係者との交流を生み出しています。Top 20 Training Companies Listsは、ビジネスリーダーによる最適な研修パートナー選びに活用されています。

### ■本リリースに関するお問合せ先

ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社

住所: 東京都港区虎ノ門 2-10-1

TEL : 03-6381-0234 Email : [marketing@wlw.co.jp](mailto:marketing@wlw.co.jp)

Website: [www.wilsonlearning.com](http://www.wilsonlearning.com)

■ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社

<http://www.wilsonlearning.com>

代表取締役社長: トーマス・ホリス・ロス

資本金: 7億2269万円

証券コード: 9610/JQ

本社: 東京都港区虎ノ門 2-10-1

TEL: 03-6381-0234 (大代表)

設立: 1981年12月

ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社は1965年の創立以来、「人や組織が、そのもてる力を最大限に発揮できるようお手伝いします - 充実感を伴ったパフォーマンス-」という企業目的のもと、一貫して人材・組織開発の分野でコンサルティング・サービスを提供してまいりました。常に社会の変化や市場のニーズを敏感に捉え、いち早くそれらに対応すべく、グローバルでより最適なサービスを提供できる体制を作り上げ、プロダクトやサービスの開発・提供を行ってまいりました。現在では日本、北米、中南米、ヨーロッパ、アジア太平洋地区など世界45カ国(25言語)で、「事業戦略と人・組織の能力の結合」と「人・組織の変革と成長の支援」をテーマに、人材と組織の開発に関するお手伝いをしています。